

| | | | | | | | | |
|----------|------------|-------------|----------------|----------------|-----------------|------------------|-------|--------------|
| トップメッセージ | NTTグループの概要 | NTTグループのCSR | 人と社会のコミュニケーション | 人と地球のコミュニケーション | 安心・安全なコミュニケーション | チームNTTのコミュニケーション | ガバナンス | GRIスタンダード対照表 |
|----------|------------|-------------|----------------|----------------|-----------------|------------------|-------|--------------|

| | | | | | |
|-------------|----------|----------|----------------|--------------|--------------|
| 地球環境に対する考え方 | 環境マネジメント | 環境負荷の全体像 | 社会が低炭素化している未来へ | 資源が循環している未来へ | 自然と共生している未来へ |
|-------------|----------|----------|----------------|--------------|--------------|

水の管理

NTTグループの事業形態として、事業で水資源を消費することはほとんどありません。日本国内で1年間に消費される水使用量*266億m³(生活用水+工業用水)に対し、NTTグループによる使用量1,259万m³(上下水、中水、雨水の合計)は、全てが上水利用としても約0.05%(農業用水も含めると0.02%未満)で、日本全国に分散して使用しているため、取水により著しい影響を受ける水源はないと考えています。

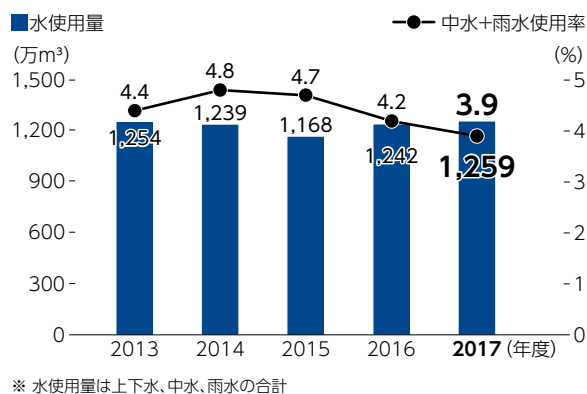
また、NTTグループは、中水や雨水を使用することで、上水の使用量を削減しています。

化学物質を用いた研究活動を実施している研究機関では、個別に排水への化学物質の漏えいなどについて対策を実施しています。厚木研究開発センタでは、2017年度は6.6万m³を相模川水域および相模湾に排水しています。生活系・工程系排水の水質監視を実施しており、法規制値の1/2を目安とした自主基準値以下の排水水質となっていることを確認しています。

なお、NTTグループでの重大な漏出の実績はありません。

* 国土交通省Webサイトによる。平成24年の水使用実績(取水量ベース)は約805億m³/年(生活用水約151億m³、工業用水約115億m³、農業用水約539億m³)

水資源使用量



紙の管理とリサイクル

NTTグループ全体での2017年度の紙の使用量は3.9万トンで、このうちの7割以上を占める電話帳については、1999年以降、回収した古い電話帳を電話帳用紙に再生して新しい電話帳に利用する「クローズドループリサイクル」を確立しています。また、純正パルプの使用量についても数値管理を行っています。

また、インターネットビリングサービス*などのICT活用によって、社会全体の紙使用量の削減にも取り組んでいます。

* インターネットビリングサービス:ご利用料金や状況をいつでもインターネットで確認できるサービス

電話帳クローズドループリサイクル

